

プロデューサー 前田浩子

映像企画・製作会社、株式会社アルケミー・プロダクションズ代表取締役、プロデューサー。
大学在学中より語学力を活かし、マドンナ、ローリングストーンズ、マイケル・ジャクソンなど
外国人アーティストのコンサート、音楽番組制作に携わった後、映画・TVドラマ・PV・CMに活動の場を移す。
TVドラマで三谷幸喜の「古畑任三郎」「総理と呼ばないで」「今夜宇宙の片隅で」などを制作し、
1997年映画『スワロウテイル』（岩井俊二脚本・監督）で映画プロデューサー・デビューし、話題作を作り続けながら、
海外へも活動の場を広げ、『キル・ビル』（クエンティン・タランティーノ）『2046』（ウォン・カーウアイ）などを手掛ける。
2020年公開の映画『宇宙でいちばんあかるい屋根』での藤井道人監督との出会いを切っ掛けに2022年からBABEL LABELに
プロデューサーとして所属。第一弾として、台湾との合作映画「青春18×2 君へと続く道」を企画・プロデュースし、
BABEL Asiaと銘打って、海外での公開に挑戦する。結果、アジア10カ国にて、公開し、27億の興収を記録し、成功を収める。



代表作品（映画プロデュース作品）

『青春18×2 君へと続く道』（藤井道人脚本・監督）

『宇宙でいちばんあかるい屋根』（藤井道人脚本・監督）

『ヒキタさん！ご懐妊ですよ』（細川徹脚本・監督）

『オケ老人！』（細川徹脚本・監督）

『星ガ丘ワンダーランド』（柳沢翔監督）

『ぱいかじ南海作戦』（細川徹脚本・監督）

『MY HOUSE』（堤幸彦監督）

『洋菓子店コАндル』（深川栄洋監督）

『百万円と苦虫女』（タナダユキ脚本・監督）

『花とアリス』（岩井俊二脚本・監督）

『リリイ・シュシュのすべて』（岩井俊二脚本・監督）

『スワロウテイル』（岩井俊二脚本・監督）